



くくむ

2024
令和6年度
号外

金武町子ども議会
特別号



令和6年度 金武町子ども議会



▶子ども議会開会のあいさつをする金城司副町長

令和6年度 金武町子ども議会 一般質問一覧表

質問順	質問者	質問事項	ページ
1	比嘉 嶺	○信号機の設置について	3
2	ラーソンノア 泰	○金武町の施設使用料について	4~5
3	高江洲 昌裕	○金武町の学校給食について	5
4	宮里 陽菜	○金武町大綱引きについて	6
5	仲間 凜桜奈	○並里区民広場について	7
6	嘉数 恵菜	○金武町の新開地の路上駐車について	7~8
7	石川 愛美里	○金武町の防犯対策について	8
8	前田 大翔	○高校について	9
9	伊藝 愛菜	○街灯について	10
10	西平 大晟	○金武町で災害が起こった時の対応について	10
11	山城 奏陽	○金武町の教育について	11
12	仲間 寛奈	○義務教育の振興について	12~13
13	名幸 琥壱	○道路の整備について	13
14	高良 友乃	○観光業の振興について	14~15
15	山城 彩音	○公園緑地の整備について	15~16
16	漢那 愛萌	○防災・減災対策及び危機管理について	16~17

比嘉 嶺 議員



【一般質問】

信号機の設置について質問します。
 去年、金武大橋入り口にドラッグイレブンとファミリーマートがオープンしました。ふだん、私は家族と車で利用することがありますが、私が住む中川の近くにドラッグストアがあつて便利です。でも、お使いをするときに交通量が多くて渡るのが怖いときがあります。車で利用するときも出入りがしにくく、時間がかかることがあります。歩いてても安心して、お使

いや散歩ができるように、ぜひ金武大橋入り口に信号機を設置してほしいのですが、どう考えますか。
【答弁】企画課長 糸村 昌敏
 比嘉議員の一般質問にお答えいたします。
 国道329号金武大橋方面から金武バイパスへつなぐ交差点への信号機の設置についてお答えいたします。
 国道金武バイパスは、朝、夕の通勤、通学時間帯などの交通渋滞を解消し、交通アクセスの向上を目的に整備され、平成31年3月に渡慶頭原交差点から延長5.6キロメートルが開通となりました。
 金武バイパスが開通して5年が経過し、国道329号金武大橋方面から金武バイパスへつなぐ交差点付近では、新たにドラッグストアやコンビニエンスストアが開業し、交通量などの状況にも変化が見られます。
 信号機の設置につきましては、公安委員会が国道等に設置して管理しているもので、沖縄県警察本部が交通量等を調査した上で、公安委員会が信号機を設置することとなっております。
 同交差点は、信号機が設置され

ているギンバル入り口交差点から近く、車両の通行を妨げ渋滞の要因になる等の理由から、現在信号機は設置されておりません。
 町としましては、町民の皆様が安全安心に車両の通行、歩行者の横断等が行えるよう、信号機の設置を含めた交通安全対策について北部国道事務所、沖縄県警察本部と協議してまいります。
【一般質問】
 いろいろと協議していることは分かりました。
 では、どこまで協議が進んでいるのか、可能な限り教えてくださいますか、例えば信号機の設置は可能か、可能であればいつ頃設置できるのかを教えてください。
【答弁】企画課長 糸村 昌敏
 これまでの北部国道事務所、それから警察と町との協議の状況についてお答えしたいと思います。
 まず、北部国道事務所がその交差点の管理をしています。それで、車が金武大橋方面に曲がってくるときに、ちょっと急に曲がって車が衝突しそうで危ない、それから議員から御質疑があります。信号機の設置など、たくさん改善の要望が寄せられております。それを北部国道事務所と行政懇談会などの機会を通じて、現場も一緒に

ついてこれまで多くの会議を持ってきております。
 信号機の設置については、交通量の調査、それからどれぐらいの人たちが通行しているのかなどを調査しないとイケないということで、今警察と北部国道事務所のほうで協議を行っております。
 今ドラッグストア、ファミリーマートができていますので、この国道バイパスができたときは、そのドラッグストアやコンビニエンスストアもなかったもので、現在横断歩道も設置されていない状況があります。
 町としては今後も継続して警察、国道事務所と協議をして、安全対策が行えるように、対策を取り組んでまいります。





の利用者のために考えられた施設だと思えます。

ふだん、個人で使用することもありません。そのときに使用料がかかります。十分な時間を使用することができず、残念に思ったことが何度もありました。施設を建設するには、町民も多くの税金も生かされると思えます。

今後、町内に住む人が利用する場合、施設料を無料にすることを希望します。すばらしい金武町内の施設を活用して、みんなが健康で楽しく過ごせるためにぜひ無料にしてほしいのですが、どう考えますか。

【答弁】社会教育課長 儀間 権

ライオンノア 泰議員の一般質問にお答えします。

金武町の施設使用料についてお答えします。

令和5年度における町税の額は14億7,561万円余りとなっております。町民から納めていただいた税金は、福祉や教育、道路や公園、学校ほか公共施設の建設及び維持管理など、子どもからお年寄りまで町内に暮らす全ての人が安心安全に暮らしていただけるよう様々な分野で有効に活用しており

ます。

令和5年度に8つの体育施設全体の維持管理運営のために支出した金額は1億6,551万4,932円で、これに対して施設を利用する皆さんから徴収した使用料の合計金額は1,510万6,850円となっており、支出額に対する使用料収入の割合は9.1%となっております。

町の体育施設の使用料は町内と町外、個人での利用と団体での利用の目的に応じて使用料金を設定しております。金武町立体育館、金武町立武道館、金武町陸上競技場、金武町庭球場につきましては、町内の個人及び団体が使用する場合は無料となっております。

金武町営プール、金武町ベースボールスタジアム、金武町フットボールセンター、金武町屋内運動場では有料となりますが、町内に住む方は町外の方よりも低い料金で施設を使用できるように使用料金を設定しております。

町の施設をいつでも安心安全かつ快適に利用していただくために、各施設の設備点検や修繕、芝生の養生、施設を管理する職員の人件費や備品購入など、施設の維持管理や運営のための費用が必要で、その経費に充てるため施設使用料を徴収しております。

特定の目的のために建てられた公共施設では、その施設をよく利用する人とあまり利用しない人がいます。町民から納めていただいた税金で施設を運営することは、その施設を利用しない人にとって不公平が生じます。そのため特定の目的の施設では、公平性の観点から施設を利用する際に使用料を負担していただいております。行政ではこれを受益者負担といいますが、町では、この受益者負担の考えに基づき、施設を利用する人が使用料を支払うことは、施設の管理運営のために必要だと考えております。

経費に充てるため、施設料を徴収するということは分かりました。せめて使用料の制限をなくすとか、使用面積を拡大するなど、町内に住む方に還元することを検討することはできませんか。

【答弁】社会教育課長 儀間 権

体育施設の使用料は条例の中で決めております。しかしながら、その使用料を減免、免除するというのを、また規則の中で定めていきます。

そこには、使用料は次の各号のいずれかに該当する場合に限り減額、または免除することができ。これは町内の各種団体及び社会教育関係団体が主催する体育行



お答えします。

現在、金武町立給食センターにおいて、アレルギー対応をしているのは小学生が21人、中学生が10人、合計31人となっております。

アレルギー食品の種類につきましては、卵、エビ、カニ、イカ、タコ、貝類、ピーナッツ、小麦、大麦の9品目となっております。

小麦、大麦を除く7品目にアレルギーを持つ28人の児童・生徒には除去食を提供しております。

給食センターでは、給食の献立をつくる際は、アレルギーを持つ児童・生徒もアレルギーを持たない児童・生徒も同じ給食が食べられるように、できるだけ工夫をしております。

卵アレルギーの場合は、卵を除いたコンソープ、野菜炒め、調味料もノンエッグマヨネーズを利用するなどしております。

また、小麦、大麦アレルギーの場合は、代替として米粉を使用したりしてみんなと同じメニューを食べられる献立を増やしていきます。

アレルギーを持つ児童・生徒の保護者に対しては、児童・生徒が安心して給食を食べられるよう

事を使用する場合。町が主催、または共催する行事のために使用する場合。金武町体育協会が事業目的のために使用する場合。その他教育長が特に必要と認める団体、または個人がアマチュアスポーツに使用する場合というのがございます。

その中でもまた細かい部分で決めていて、そういったところで例えば町内小・中学校の児童・生徒が学校行事及び部活動の練習のため、指導者及び教職員等に引率されて利用するときなど、皆さんに使いやすい方法で規則の中で決めていきますので、いろいろ相談されて、本当に施設を有効的に使っていたらいいのかなと思いますので、そのときは社会教育課に連絡などしていただければありがたいと思えます。よろしくお願います。



【一般質問】

金武町の学校給食について質問します。

私には、食物アレルギーがあります。アレルギー対応の給食がもっと増えて、みんなと同じものが食べられる日が増えたらいいなと思っています。アレルギー対応のメニューを増やす予定があるか、教えてください。

【答弁】学校教育課長 金城 明美

高江洲昌裕議員の一般質問にお答えします。

に、詳細な献立を配布し、面談を行うなど、アレルギー食材の確認も定期的に実施しております。

現在の金武町立給食センターでは、アレルギー源を含む食材から完全に隔離した状態で、アレルギー対応食を作ることができないため、町では現行の設備で行える可能な限りの対応をしております。

現在、金武町教育委員会では、アレルギー対応を含めた調理が可能となるよう給食センターの建て替えを検討しております。

【一般質問】

いつ頃、建て替え予定か、めどが立ってれば教えてください。

【答弁】学校教育課長 金城 明美

給食センターの建て替えの時期についてお答えします。

新しい給食センターを建てるには、新しい用地を探したり、新しい給食センターの設計をしたりするなど、いろいろ準備が必要ですが、できるだけ早く建設ができるように努力していきたいと考えています。





【一般質問】

金武町大綱引きについて質問します。

金武町には、伝統の大綱引きがあり、今年は23年ぶりに復活したので、楽しい大綱引きができました。今後も大綱引きを待っている町民の方々がいると思うのですが、今後も続けていく予定はあるのでしょうか。

【答弁】商工観光課長 仲間功

宮里陽菜議員の一般質問にお答えします。

金武町ではこれまで、金武区、

並里区の大綱引きのほか、伊芸区や屋嘉区においても、伝統的に綱引きが行われてきました。しかしながら、経験者や指導者の減少、区民の動員など、開催に至るまでの労力や負担が大きいため、屋嘉区では2013年、伊芸区では2006年、金武区、並里区では2001年を最後に開催が途絶えている状況となっております。

そのような中、令和5年9月に行われた金武区親月祭で22年ぶりにトゥール、ガーエー、テーブルが披露され、大いに盛り上がりを見せ、メディア等にも大きく取り上げられました。また、10月に行われた金武町まつりでも各区のトゥール等が披露され、祭りを盛り上げております。

町では、この機運の高まりを好機と捉え、伝統、文化を次世代に継承するとともに、五穀豊穡、子孫繁栄、無病息災を祈願し、町民の融和、団結を図ることを目的に令和6年10月19日に金武町まつりと合同開催で、初の試みである町内5区による「金武町大綱曳」を開催いたしました。

大綱曳では、各区によるガー

エー、トゥール、テーブルが行われた後、町民多数が参加して大綱曳が行われ、会場は興奮と熱気に包まれました。初めて金武町全体で大綱曳を開催したことで、町民が一つになったと感じております。

また、大綱曳の前には、町民で作った綱による子どもたちの「ワレンチャ綱曳」も行われ、子どもたちも町の伝統、文化に触れることができました。

今回の大綱曳では、子どもたちや町民が伝統的な綱の作り方、トゥール、ガーエー、テーブルなどに触れたことで、大綱曳に対する意識を高めることができました。

今後、各区で伝統的な綱引きの復活も期待されますが、町全体での綱曳については、機運が高まった際には開催できるものと考えております。

【一般質問】

今後も金武町を盛り上げる行事が開催される予定はありますか。

【答弁】商工観光課長 仲間功

商工観光課、そして町におきましては、年間を通じて金武町まつりのほかに、KINサンライズビーチでのイベントとか新開地のイベント等も含めて多数のイベントを予定しております。今後も町全体が盛り上がるようなイベント

ができるように取り組んでいきたいと考えております。



【一般質問】

並里区民広場について質問します。

私は、野球クラブで並里区民広場をよく活用しています。その際に、トイレが古く、使いにくいと感じることがあります。今後新しく建て替えをする予定はありますか。

【答弁】社会教育課長 儀間権

仲間凜桜奈議員の一般質問にお答えします。

並里区民広場について、野球やグラウンドゴルフなど広く並里区

民に利用されてきた並里区民広場は、平成4年度に現在の施設に改修し、トイレもそのときに建てられたものです。それらの施設は、建設から30年余りが経過しております。

町では、トイレを衛生的で使いやすいトイレに建て替えるほか、ナイター照明設備のLED化、バックネットやグラウンド周囲のフェンスの改修など、並里区民広場を全体的に改修して、より快適で利用しやすくするための計画を進めております。

今後も並里区と相談しながら、並里区民広場の改修に向け取り組んでまいります。

【一般質問】

予算を組んでいつ頃建て替え予定なのか、めどが立ってれば教えてください。

【答弁】社会教育課長 儀間権

この並里区民広場は30年、今金武町に建てられている各地区の公民館などいろいろな施設が昭和の終わりから平成の頭に建てられたものがほとんどです。30年から40年たっているのですが、その施設を計画的に改修していかなければなりません。並里区の建物については、今現在、並里区の公民館の屋根の

防水工事が12月で予定しており、また並里区の空調設備の改修工事があります。まずは、それをもって、その後、並里区民広場の改修につなげていきたいと思っております。



目的としては、今のところその並里区の全体的な実施設計を令和8年度に向けて取り組んでいるところでございます。



【一般質問】

金武町の新開地の路上駐車について質問します。

私は、金武町の陸上クラブに入っています。そのときに新開地の道を通るのですが、路上駐車が多く危ないと感じることがあります。沖縄県内でも珍しい雰囲気のある場所なので、たくさん観光客が来てほしいのですが、事故が起きてしまったら危ないと思っています。金武町の無料駐車場もあるのは知っているのですが、何か路上駐車に対する金武町独自の対策があれば教えてください。

【答弁】建設課長 伊芸剛

嘉数恵菜議員の一般質問についてお答えします。
金武町の新開地の路上駐車についてお答えいたします。

新開地地区につきましては、沖縄のソウルフードであるタコライスの発祥地であることや、異国情緒を感じる雰囲気のある町並みであることから、町内外から多くの人が訪れる場所となっており、道路の路肩や停車帯に駐車する車両が多く見られます。そのため、町からのお知らせを各家庭で聞くことができる戸別受信機及び金武町ラインを活用した注意喚起や駐車禁止の看板の設置、さらに金武町公式観光ポータルサイト、デジタル金武タウンや国道バイパス南側入り口付近に設置している大型モニターで公共駐車場へ誘導するなどの対策を行っております。

また、外国人にも伝わるように、看板には英文での記載を行っております。

今後につきましても、公共駐車場への案内や路上駐車防止の注意喚起を行いながら、石川警察署や金武町社交飲食業組合と連携し、事故のない安心安全な環境づくりに努めてまいります。

【一般質問】

看板が少し古く感じるので、立て替える予定はありますか。

【答弁】建設課長 伊芸剛

現在、新開地のほうには、駐車禁止の看板を設置しております。現在、タイプが2種類あるのですが、一部古くなってきているのもありますので、そういったものは取り替えて、また新しいものに分かりやすいような形で設置をしていきたいと思っております。



石川 愛美里 議員



【一般質問】

金武町の防犯対策について質問します。

金武町には基地があります。よく米兵による事件や事故を耳にしますが、金武町ではそういうことは起こっていないのでしょうか。もしそうなら町として防犯対策が取られていると思います。その具体的な対策を教えてください。私たちが今以上に安心して暮らせるために知りたいです。

【答弁】総務課長 知念久

石川愛美里議員の一般質問にお答えします。

前田 大翔 議員



【一般質問】

高校について質問します。金武町には中学校があります。が、なぜ高校はないのでしょうか。高校へ行くためには、石川や宜野座村に行かないといけません。金武町に高校があるととても楽だと思うのですが、高校を建てることは考えているのでしょうか。

【答弁】学校教育課長 金城 明美

前田大翔議員の一般質問にお答えします。

金武町には中学校があります。が、なぜ高校はないのでしょうか

についてお答えします。

79年前の沖縄戦のときに、中南部に暮らす一般の人たちの多くが北部地域へ避難してきました。

米軍は、北部地域で捕虜となった人々を収容するために捕虜収容施設を設置しました。金武町の近くでは、石川や宜野座村から名護市の東海岸に捕虜収容施設が設置され、そこには約18万8,000人の一般人が収容されました。

金武町には、屋嘉区に兵隊専用の捕虜収容施設が設置され、約1万人の兵隊が収容されました。戦争が終わり、北部地域の収容施設にいた中南部の人々は、戦争の被害が多かった中南部に帰った北部地域にしばらくの間とどまることになりました。

避難してきた人々の中には、多くの子どもたちも含まれており、子どもたちのために学校を設立することになります。そのときに避難してきた人々で人口が急増した石川には石川高等学校、宜野座には宜野座高等学校が設立されました。

当時、金武町にあった収容施設は兵隊専用の収容施設であった

金武町の防犯対策についてお答えします。

米軍基地キャンプ・ハンセン所属の軍人軍属の金武町内における事件・事故につきましては、令和3年以降の3年間で傷害事件が2件、住居侵入が1件、飲酒運転が2件発生しております。

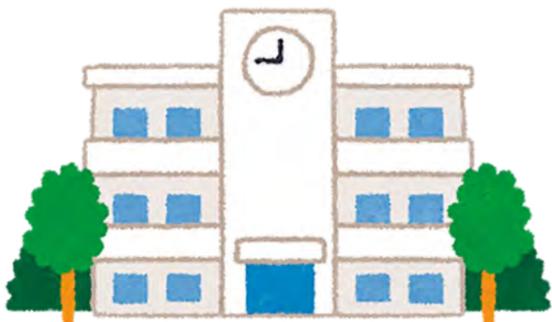
防犯対策の取組としては、町内に1,930基の街灯を設置しているほか、町内各地に防犯カメラを43基設置しており、防犯カメラについては、今後も増設を検討しております。

そのほかにも石川地区防犯協会金武支部、金武町青少年健全育成連絡協議会、各区事務所と連携し、防犯パトロールに使用される青色回転灯装備車で定期的に防犯パトロールを実施しています。

また、不審者情報を確認した場合には、金武町の公式LINEや防災無線戸別受信機、学校メールなどを活用し、町民へ迅速に情報発信を行うよう取り組んでいます。

今後もこれらの取組を継続し、町民の安心安全な生活の維持に努めてまいります。

通信制高等学校5校、その他高等学校1校となっており、多くの選択肢を生かして様々な教育課程の高等学校へ進学しています。



伊藝 愛菜 議員



【一般質問】

街灯について質問します。私からの提案ですが、夜の道にもっと街灯を増やしてほしいです。なぜなら最近不審者や野犬などが

増えているので危ないと思います。特に金武など建物が多く、狭い道が

たくさんあるところなどに街灯を設置してほしいです。前に自分たちの学校の生徒が帰

り道に不審者に襲われたということを知り、危ないと思ったので、この提案をしました。

西平 大晟 議員



【一般質問】

金武町で災害が起こったときの対応について質問します。

毎年、学校では地震、津波を想定した避難訓練を行っています。避難所に着くと水分補給する場所、トイレがなく困ってしまうと思います。

訓練なので水筒を持っていく余裕がありますが、実際の災害ではそういう余裕はないかもしれません。だから、避難所に水分補給する場所及びトイレを設置することは可能でしょうか。

【答弁】総務課長 知念久

西平大晟議員の一般質問にお答えします。

金武町で災害が起こったときの対応についてお答えします。

金武町内には、地震や津波、大規模火災などが発生した場合の指定

緊急避難場所が38か所、台風や土砂

災害などの避難に使われる指定避難場所が6か所、その両方を兼ね備える施設が7か所あります。

嘉芸小学校が津波防災の日に行う避難訓練の避難場所となっている沖縄自動車道山第2橋北側は、その背後地が米軍基地であるため、それ以上進むことができず、避難が長時間になるとトイレの使用や飲料水の確保が問題となります。

沖縄自動車道山第2橋北側周辺は、山林でありトイレの設置が難しいため、防災備蓄倉庫の設置が可能な場所を調査し、防災備蓄倉庫への簡易トイレキットと長期保存が可能な飲料水の備蓄を検討してまいります。



山城 奏陽 議員



【一般質問】

金武町の教育について質問します。

金武中学校は、校区内の高校の数が少ないので、進学先の選択肢は狭まり、金武町の「未来へはばたく人を育むまちづくり」という観点では、目標を達成するには難しいと思います。このことについて対策などは考えていますか。

【答弁】学校教育課長 金城 明美

山城奏陽議員の一般質問にお答えします。

校区内の高校が少なく選択肢が

狭まることについてお答えします。

県立高等学校の学区については、沖縄県が定める県立高等学校の通学区域に関する規則で定められており、金武中学校が属する国頭学区は、全日制普通科で辺土名高等学校、北山高等学校、本部高等学校、名護高等学校、宜野座高等学校となっており、嘉芸小学校区域出身の生徒については、石川高等学校も追加されています。

また、校区外であっても全日制普通科の高等学校は、定員の10%の範囲内で校区外の生徒を受け入れることができ、校区内の入学志願者が90%に満たない場合は10%を超えて受け入れることもできます。

よって、金武町の生徒は校区外であっても、この制度を利用して入学することができま

す。さらに、商業高等学校、工業高等学校、農業高等学校、水産高等学校、開邦高等学校、球陽高等学校、その他私立の高等学校へは、沖縄県全域から進学することができます。

去年の金武中学校卒業生の進学先の内訳は、国立高等学校1校、

県立高等学校12校、県外の高等学校2校、特別支援学校1校、通信制高等学校5校、その他の高等学校1校となっており、多くの選択肢を生かして、様々な教育課程の高等学校へ進学しています。

金武中学校の生徒は、進学先について多くの選択肢はあるもの町内に高等学校がないため、通学費などの経済的な負担がかかっています。

沖縄県では、沖縄県立高等学校の授業料等の徴収に関する条例に基づき、授業料等を免除しているほか、沖縄県バス通学費等支援事業等に基づき、通学費を補助し、生徒の皆さんが安心して進学できるよう支援しています。

金武町教育委員会では、より高い学力の習得や生徒が希望する学校へ進学できるよう支援するため「金武町未来塾」を開講し、高等学校進学における選択肢の拡大を図っており、今後も進学に対する支援を検討していきます。

【一般質問】

丁寧に関心を持っていただき、ありがとうございます。

沖縄県が実施している制度につきましても、私も調べましたが、親の所得によって要請できるものや一般的な世帯で利用ができませんと聞いています。

金武町独自の未来塾



には、僕自身もお世話になっていて、親身に進路についてアドバイスを受け、感謝しています。ただ、現実的に考えると、金武町からバスで那覇市内にある高校へ通学するには、とても厳しいと思っています。

【答弁】学校教育課長 金城 明美

学生寮の設置につきましては、現在のところ検討はしておりませんが、近隣の市町村のいろいろな取組を参考にしながら、今後皆さんの支援について考えていきたいと思っています。



【一般質問】
義務教育の振興について質問します。

私は中学校に入学してから2年半、勉強も部活も両立して頑張ってきましたが、学校生活を通して一番感じていることは、金武中の生徒同士の学力の差です。勉強の進んでいる人、遅れてしまっている人の格差が大きく、学力調査などではあまりよい結果を残すことができていないと思います。

金武町が開講している「金武町未来塾」や「ラストスパート塾」が、私には中学校に入学してから2年半、勉強も部活も両立して頑張ってきましたが、学校生活を通して一番感じていることは、金武中の生徒同士の学力の差です。勉強の進んでいる人、遅れてしまっている人の格差が大きく、学力調査などではあまりよい結果を残すことができていないと思います。

【一般質問】
金武町には図書館や公民館が多数あるので、そこに自習室などを設置してほしいと思います。そうすることで、家で勉強できる環境ではない人も集中して勉強に取り組むことができると思います。が、そこはどうかお考えでしょうか。

【答弁】社会教育課長 儀間 権
各地区公民館には図書室などもあります。そういったところを活用していただくとありがたいです。しかし、図書室はたくさんの方が来ますので、別に自習室などをつくりたいというのであれば、ちよっと内部で検討していきたいと思っています。

学力向上につながる対策だと思いますが、この塾を開講している理由といつから始まり、いつまで開講予定なのか、そして現状はどうなのか教えてください。

【答弁】学校教育課長 金城 明美
仲間寛奈議員の一般質問にお答えします。

金武町未来塾についてお答えします。
金武町教育委員会では、これまで特別な配慮を要する児童・生徒へ対応するため、特別支援教育専門員、教育相談員、スクールソーシャルワーカー、特別支援教育支援員、通級コーディネーター、言語指導員の配置を行い、児童・生徒が安心して学校へ通える環境を整えてまいりました。

また、高等学校入学を希望する受験生の学力を高め、希望する高等学校に合格できるよう支援するため、平成22年10月に受験生支援教室を開講しました。
令和4年度には、高い学力の習得と将来の可能性を持続的に支援するため金武町未来塾に改め、特進コースとラストスパートコースを設置しました。
特進コースは、毎年2月に沖縄



【一般質問】

道路の整備について質問します。部活動を終えての帰宅の時間になると外が少し暗いので心配です。中道などは街灯も少なく、人もあまりいないため、徒歩での下校は安心とは言えません。街灯を増やすことなど今後の対策などどのようにお考えでしょうか。

【答弁】建設課長 伊芸 剛
名幸琥彦議員の一般質問にお答えいたします。
道路の整備についてお答えいたします。

県が実施する沖縄県学力到達度調査の成績に基づき、各学年定員20名の生徒を選抜し、4月から3月まで毎月授業を実施しています。
ラストスパートコースは、これまでの受験生支援教室として、中学3年生を対象に定員30名で、8月から3月まで授業を実施しています。

これまでの実績として、金武町未来塾の特進コース、ラストスパートコース、どちらのコースにおいても、全員が希望する高等学校へ合格しています。
金武町未来塾については、今後も継続して実施してまいります。

【一般質問】

金武町未来塾、ラストスパート塾についてですが、合格実績を教えてください。また、合格実績を公開することはできますか。

【答弁】学校教育課長 金城 明美
ラストスパートコースの合格実績は100%となっています。それから合格先の開示については、今後検討していきます。
合格実績、合格先については、今後開示していきたいと思っています。

【一般質問】

次の質問に移ります。
先ほど私が言ったように、無料で塾を開講することはとてもいいことだと思えます。ですが、小学校の基礎基本をちゃんとやらない

街灯につきましては、夜間における道路通行者の安全確保及び防犯を目的に設置しております。
金武町には現在1,930基の街灯を設置しており、金武区に759基、並里区に439基、中川区に269基、伊芸区に152基、屋嘉区に311基の街灯があります。

また、平成28年度から令和3年度にかけて、電球の長寿命化及び電気料金の削減を図る目的で、町内の街灯をLED電球に交換しております。
街灯の設置場所につきましては、町の街灯設置基準に基づき、夜間に人や車が確認できるよう約30メートルから40メートル間隔で住宅街や通学路を基本として設置しております。また、町民や各区からの要望を受け、現場を確認し、毎年必要な場所に街灯を設置しております。

今後もし引き続き安心安全な通学路及び生活道路として利用できるよう街灯の設置に向けて取り組んでまいります。
【一般質問】
街灯の設置について理解できませんが、既に設置されている街灯

と、中学校は応用が多いので、学力の向上は難しいと思います。
そこで、基礎基本を固めるために小学校から塾を開講できればいいなと思えますが、そこはどうか考えでしょうか。

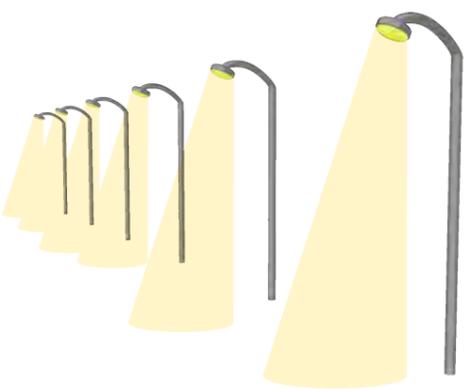
【答弁】教育長 比嘉 貴一
仲間寛奈議員の質問にお答えします。

金武町教育委員会では、法に基づいて義務教育の学校をつくっています。小学校、中学校であります。本来であれば、学校の中でしっかり勉強をしていただいて、しっかりと学力をつけてもらうというのが本来の在り方だろうというふうに思います。ただ、中学校の場合です。ね、希望する高校が多岐にわたっているような方向性になるということもあって、特進コースをつくって、民間の企業にお願いをして塾を開設しているところでもあります。

小学校・中学校につきましては、現在、金武町では学力向上推進委員会というものをつくりまして、英語チーム、それから数学チーム、国語チームということ、小学校・中学校の先生方が連携をして、自分たちの課題を見つけ、県外に行つて勉強してきて、子どもたちの学力を上げようという取組を実施しているところがございます。
ですから、まずは、町が塾を開設

が木などに隠れてしまつて意味がないということもよく耳にします。このような場合はどのように対応しているのでしょうか。

【答弁】建設課長 伊芸 剛
木にかかって全然機能していない、また電球が切れてしまつて暗い状況の場合には、町のほうでもパトロールして改善することもありますけれども、主にこの地域の方々からの連絡や各区事務所からの連絡が来て、それに対応して修理を行っているところでありまして、そういった場所があれば、役場または各区事務所などに連絡してもらえれば、すぐ対応するというところで現在取り組んでおります。





【一般質問】

観光業の振興について質問します。沖縄県では、観光業での経済が活発ですが、金武町では基地依存型経済の脱却が課題とされています。課題解決のための施設もあまり目立つものがないと感じています。解決に向けた広報活動や呼び込みたい客層などどのようにお考えか教えてください。

【答弁】商工観光課長 仲間功

高良友乃議員の一般質問にお答えします。町には、約半世紀にわたり米軍

基地として使用されてきたギンバル訓練場跡地があります。平成8年に条件つき返還が合意され、町では基地依存型経済から自立型経済への転換を目指し、雇用の創出や地域の活性化を図る目的で開発計画を行い、平成23年7月に約60ヘクタールの土地が全面返還されました。

町では、ギンバル訓練場跡地及び周辺の開発計画のテーマに「健康と癒やし」を掲げ、開発を進めてまいりました。金武町の自然を生かした自然体験型学習施設ネイチャーみらい館には、県内外からの修学旅行などの受入れで、年間約10万人が施設を利用しています。また、体育施設として金武町ベイスポールスタジアム、金武町フットボールセンター、金武町屋内運動場を整備し、金武町フットボールセンターでは、令和元年度の全国高等学校総合体育大会サッカー競技の男女決勝の会場となりました。そのほかにもKIN放射線治療・健診クリニックやKINスポーツ・整形クリニック、株式会社佐喜眞義肢、発達支援センターぎんばるの海の企業を導入し、多くの方が訪れております。

令和4年には、温泉を活用したASBO STAY HOTELが開業し、これまでのホテル宿泊者数は約1万1,000人、温泉利用者数は約2万2,000人となっております。同年9月にはKINサンライズビーチ海浜公園が供用開始され、海水浴のみならずマリネジャーやバーベキュー、修学旅行等の団体客の受入れやイベント等を開催するなど、これまでに約10万人の観光客などが来場し、子どもから御年配まで大変なにぎわいを見せ、年々利用者が増加しております。

今年度においても10月18日から20日まで、JFA第19回全日本ビーチサッカー大会、11月17日には初開催となるオキナフキントライアスロン大会が開催されたほか、今後もKINヤングパワーフェスティバルなどのイベントが予定されております。

また、スポーツ施設においては、プロ野球チームの東北楽天ゴールデンイーグルス、韓国のプロ野球チームの起亜タイガース、プロサッカーチームの北海道コンサドーレ札幌、浦和レッドダイヤモンズ、浦和レッズレディース、女子ソフトボール日本代表などのプロスポーツキャンプのほか、学生、アマチュアチームの合宿、大会が開催されており、県内外からもたく

さんの人が見学に来ております。南西地域産業活性化センターの試算によると、令和5年度のプロサッカーキャンプの経済効果で、金武町が沖縄県で1位となっております。

広報活動につきましては、ビジット金武タウンやデジタルサイネージ、町のSNS、各種メディアの媒体等を積極的に活用しております。

近年では、ターゲットを絞り、効果的な誘客を図ることを目的に、キャンプ地の強みを生かし、東北楽天ゴールデンイーグルス、浦和レッドダイヤモンズホームスタジアムでのPRブースの設置、東京都で開催される関東最大級の沖縄イベント沖縄まつりなどにおいて、町の観光をはじめマンガ、タコライス、田芋スイーツなどの特産品の販売を通して、町をPRしております。そのほか、等々の沖縄観光ガイドブックでは、新開地やKINサンライズビーチ海浜公園及び飲食店が紹介されております。

今後も引き続き金武町観光協会や金武町商工会、町内事業所と連携しながら様々な媒体を用いて町の魅力を発信してまいります。

【一般質問】

金武町の観光事業の取組等について分かりやすく説明いただきあ

りかとついでございます。近年自然と触れ合うことのニーズが高まっていることから、ネイチャーみらい館などの自然を活用した施設等はさらに求められると思います。立地場所として田畑が近い場所にあるため、稼働していない田畑を活用した一般の人に自然農業を教える事業展開が可能ではないかと感じました。

また、金武町の観光での大型施設建設での経済効果も集めており、スポーツ誘致での経済効果も集めていますが、さらなる飛躍のため、食に関してタコライス等の特産品以外にも食事どころとして選ばれるように、特産品の展開にも力を入れてほしいと思います。そして、関係人口を増やすことで、自然発生的な話題づくりができると考え、婦人会等で新しい特産品開発を行ったほうがより効果的と考えました。

また、PR方法についても金武町のSNSなどだけではなく、観光大使の方や実際に金武町のスポーツ施設等を使用したスポーツ関係の方々のSNS等のPRによって、より金武町の良さを伝えることができると考えました。このことについてどうお考えですか。

【答弁】商工観光課長 仲間功

町では、様々な取組を行ってきておりますが、まず、田畑、遊休地と

ね、そういった体験をする観光というのが今こういった形でできるかというのに関係者と一緒に話をしている状況でございます。実際、関係部署においては、そういった実施もしているというところで、そういった取組をどういったふうに周知するかというのは、今後考えていきたいと思っております。

また、お話があったとおり、ギンバル地域にたくさんの方々が来客してきております。SNSで発信されております。今現在も去った先週答弁にもありましたトライアスロン大会、そして今現在もちょっと答弁にはなかったのですが、韓国の起亜タイガースさんがキャンプで訪れている状況でございます。ホテルも活用してかなりの方が来客している状況でございます。そういった強みを今後も金武町というものをPRしていけたらなと思っております。先の答弁にはなかったのですが、観光大使のことも触れておりましたので、そういった方々も含めてたくさんの方々のPRにつなげていければなと考えております。

【一般質問】

今後の観光についての考えを知ることができました。タコライスなど、特産品を買つことが出来る新開地ですが、あまり地域からのイメージもい

山城彩音 議員



まっています。このイメージを払拭する案などは考えていますか。考えている場合はどのような対処を行うつもりでしょうか。

【答弁】商工観光課長 仲間功

金武町の新開地におきましては、異国情緒に触れる市街地といえますが、ちょっとアメリカ的な風潮があるというところで、県内外に有名、知られている場所でもあります。以前は事件事故があったり、そういったお話があったかと思っております。今現在にしましてはかなりの芸能人の方だとか、BTSさんなどが来られて写真を撮ったことで、学生さんとかにはかな

りの方が新開地を訪れて写真を撮りに来るという形だとか、週末に関しましてお話があります。タコライスを食べに御来客される方もかなり増えてきております。そういったところをまた町は今後もPRしながら新開地に観光客が訪れるようにPRはしていきたいと考えておりますが、そういったところとイメージが悪いような風潮はどんどん薄れてきているのかなという風にも感じております。その新開地の魅力をたくさん出していきながら、いい関係がつかれるように町も検討していきたいと思っております。

【一般質問】

公園緑地の整備について質問します。

金武町の金武区では、外でのバスケットコート、バドミントンコートなどの中学生でも対象とした幼児以外でも遊べる施設が見受けられません。

私が暮らす伊芸区にも小学生・中学生が体を動かして、外で遊べるような環境をつくることを期待しています。どのようにお考えですか。

【答弁】建設課長 伊芸剛

山城彩音議員の一般質問にお答えいたします。



【一般質問】

防災・減災対策及び危機管理についての質問です。

災害についてはどのような規模でどのような災害を予想していますか。また金武町複合庁舎については、どの程度の収容人数でどのくらい備蓄がなされる予定でしょうか。

【答弁】複合庁舎整備推進課長

安富祖勳

漢那愛萌議員の一般質問にお答えいたします。

防災・減災対策及び危機管理についてお答えいたします。

災害の規模及び想定につきましては、金武町地域防災計画におい

て、本町における気象条件、地形等の自然条件や住宅の立地状況等から、起こり得る災害を重点に台風等による被害、地震による被害及び津波による被害を沖縄県が作成した資料を参考に想定しております。

台風による被害想定につきましては、高潮による建物被害想定が530棟、土砂災害による被害想定が2か所となっております。

地震による被害想定につきましては、建物の倒壊による人的被害が157人、建物被害が922棟となっております。

津波による被害想定につきましては、人的被害が1,921人、建物被害が789棟となっております。避難者数の想定につきましては1,859人となっております。

なお、本想定は沖縄県及び本町に大規模な被害を与える可能性を想定した数値となっております。

金武町複合庁舎への収容人数につきましては、多目的スペースや会議室、執務室等の一部を利用して1人当たり3.3平方メートルの使用を想定し、約900人の避難者受入れ可能なスペースを確保する計画としております。

伊芸区への公園緑地の整備についてお答えいたします。

公園緑地につきましては、町内で21施設あり、近年では平成23年度から令和2年度にかけ、金武地区公園をはじめ各地区公園に複合遊具を設置してまいりました。伊芸区内においては、伊芸地区公園、がじまる公園、伊芸海浜公園の3施設の公園が整備されており、遊具につきましても、がじまる公園に3歳児から6歳児対象の遊具を、伊芸地区公園には6歳児から12歳児までを対象とした複合遊具を整備し、伊芸海浜公園には老若男女が利用できる健康遊具等の設置を行っております。

また、伊芸地区公園の隣接地にはバスケットやバドミントン等ができる体育館、野球やサッカー等ができる広いグラウンドが整備されております。

町としましては、伊芸地区公園に隣接する公民館や体育館、グラウンドも含め児童・生徒の皆さんがよりよい環境で遊びや校外活動ができるよう、伊芸区や地域住民の意向を踏まえながら公園の環境整備に努めていきたいと考えております。

【一般質問】

伊芸区の体育館が空いていなかったり、伊芸区学童が使用していたりする場合は、バスケットやバドミントンなどの室内での競技ができないので、いつでも遊べるよう外でできる環境を配置することを期待しています。このようにお考えでしょうか。

【答弁】建設課長 伊芸剛

伊芸区のほうには体育館、グラウンドがあり、いろいろな方が利用することがあると思います。こういった施設の整備につきましては、また伊芸区長さんをはじめ、地域の方々や地域のニーズ、また要望を聞きながらそういった整備に向けて取り組んでいくものでありますので、そういった地域のニーズを確認しながら検討してまいりたいと思います。

【一般質問】

現在の児童の外で遊ぶ様子を見て、公園の新しい配置などをどのようにお考えでしょうか。

【答弁】建設課長 伊芸剛

現在、伊芸地区におきましては、がじまる公園に3歳から6歳児、そして少し離れまして伊芸地区公園に6歳から12歳児と小学生から遊べる施設のほうは整えております。

今公園の整備については、整備したばかりでありますので、今後の整備というのはまだ検討していないところでありまして、先ほど話しましたとおり、地域のニーズを聞きながらになっていこうかと思っております。

いつ建設するか教えてください。

【答弁】複合庁舎整備推進課長

安富祖勳

複合庁舎整備につきましては、今年度、建物の詳細を決める実施設計というものを計画しております。今年度実施設計を行った後に、工事の着工は令和7年度から、完成までは令和8年度末頃を計画しております。

それをうまく進めるためにですね、この設計前のいろいろな詳細の調整だとか、町民の皆様の意見をこれまで聞いてきたところでございまして、町のほうでもできるだけ早い着工、完成を目指しているところでございます。

子ども議会に参加して

中川小学校6年 比嘉嶺

私は子ども議会に行って実際に町の問題や行っている取り組み、議員さんの大変さや、自分で発言する難しさを学びました。

議会に行く何週間も前からクラスで町の問題について話しあって取り組んできました。リハーサルするとき、実際に議場に入ってみると大きくてきれいで、声もよくひびくので、とてもきんちょうしました。

本番でこんなにきんちょうして話せるかなとても心配しました。本番になると、しゃべいするかもとあせり、不安な気持ちでいっぱいでした。けれど後から友達の声がかきこえて安心し、今までで一番ハキハキと言えました。

いつも応援してくる友達のように、私もだれかがきんちょうしていたら、一生けんめいはげまして、応援したいです。また、今日のことを生かしてどんどん発表していきたいです。

子ども議会の感想

中川小学校6年 ランソンノア 泰

十一月二十日、僕は初めて子ども議会に参加しました。子ども議会に参加する前には、クラスで話し合いをして、質問する内容をきめました。前日にはリハーサルに参加して発言するときのルールや質問する順番など本番の流れを勉強しました。

子ども議会当日、リハーサルの時とはちがいきんちょうしましたが、先生や友達から応援してもらったので、予定していた質問をうまく読むことができました。教育長と教育委員会の方が僕の質問にわかりやすくいていに答弁してくれました。

子ども議会に参加して思ったことは、町づくりをするためにたくさんの方が関わっていることを知りました。今回の体験を通して、町をもっとよくするための方法を考え、発言できるようにしたいです。とても貴重な体験でした。

今後もし引き続き、町民の安心安全確保に努め、災害時における必要な物資の確保等、町民の防災意識、危機管理意識の醸成のための啓発普及活動や避難訓練等に取り組みまいります。

【一般質問】

いつでも着工できるように準備は進んでいるのでしょうか。また、新たに建設する金武町複合庁舎は、

子ども議会に参加して

嘉芸小学校6年 西平大晟

今回、初めて子ども議会に参加しました。まずは議場に入って驚きました。テレビ等で見たことあるような議会会場だったからです。「町内にこんなところがあるんだ。」と思いました。他校からの児童・生徒もいて、とても緊張しました。いよいよ僕の発議の番がきました。心臓がバクバクしました。ゆっくり丁寧に話そうと思ったけれど、緊張して早口になってしまいました。でも、伝えたいことはしっかりと言えたと思います。

中学生の発議を聞いて、「中学生でも緊張するんだな。」思ったりしました。中学生の文章は説得力があるな、すごいな、と感じました。

子ども議会に参加できてよかったです。中学生になってもやりたいなと思いました。

子ども議会に参加して

嘉芸小学校6年 石川愛美里

私は今回、初めて子ども議会に参加しました。議会参加にあたり、金武町の現状について学習しました。金武町の総合計画の概要を先生と一緒に勉強しながら、町が私たちのためにどのような取り組みをしてくださっているか知ることができました。その上でどんな課題があるのか、もっとよりよい町にするためにどのような質問をしたらいいのか、私なりに考えました。

基地があり、外国人が身近に生活している私たちの町では、防犯対策はとても重要なことだと思っています。県内で、米兵による事件や事故が起きているのを見聞きする度、金武町は大丈夫なのかと不安に思うことがあります。そこで私は町の防犯対策について質問することにしました。

本番、リハーサルを前に、私は家でも学校でも何度も練習しました。大丈夫、と思ってリハーサルに臨んだのですが、とても緊張して頭が真っ白になりました。それで多くのミスをしてしまいました。「今日がリハーサルでよかった。本番は上手くいくように落ち着こう。」そんな反省をしました。

そしてむかえた本番、リハーサル以上に緊張していたことは覚えています。自分の顔も石のように固まっていたように思います。それでも、はっきり話すことを意識して、発議できました。終わってホッとした瞬間のことを今でもよく覚えています。

中学生の発議を聞いて、私は驚きました。それは発言することだけでも大変なのに、答弁を受けてさらに質問していたのに驚いたのです。中学生、立派だな、カッコいいなと思いました。「こういふところ、真似たいなと思いました。」

子ども議会に参加して、私はいい経験ができました。今後の学校生活、社会生活で今回のことを生かしていきたいと思いました。

子ども議会の感想

嘉芸小学校6年 前田大翔

僕は子ども議会です。「なぜ金武町には中学校はあるのに高校はないのでしょうか」と質問しました。お隣の宜野座村やうるま市石川には高校があります。もし、金武町に高校があれば通学に便利だなと思ったのです。

金武町に高校がない理由を聞いて僕はびっくりしました。歴史的な背景があるなんて、想像もしていなかったからです。石川や宜野座の収容所には多くの住民が集められたため、収容所がなくなった後地域に残った人々の子ども達が通う高校が必要だったということ、また屋敷収容所に集められたのが兵隊だったため、子ども達の数が増えることはなく、高校の需要がなかったという教育委員会の方の答弁に私は納得させられました。

これまで私は、自分の目線で物事を考え、判断していたことに気づかされました。でも、質問をしてよかったなと思いました。これからは、もっと広い視野で物事を考えようと思うようになりました。

子ども議会では色々な質問があり「給食のアレルギ―のことや「街灯のこと、道路整備」に関することなど、ぼくが何気なく過して気付かないでいることを疑問に感じている人がいるということがわかりました。そして、金武町のために僕にもできることがないか考えながら聞くようにしました。そうしたら僕でもできることはたくさんありました。ゴミ拾いはできるな。道路を安全に渡れるように注意をしよう。金武町の施設を大切に使う、などと思ったりしました。議会に参加したことで、ぼくは金武町のことを目を向けるようになったと思います。

僕は子ども議会で聞いたことを活かして金武町を今より住みやすく楽しい町にしていこうと思いました。でも僕にもできないことはたくさんあるので、その時は大人の力を借りて金武町をより良い町にしていこうと思いました。

子ども議会の感想

嘉芸小学校6年 伊藝愛菜

私は、子ども議会に参加して学んだことが一つあります。

一つ目は話し方です。日常的な言葉で話すと、友達と話さ感じになり言葉の速度が速くなります。でも目上の人などと話さるときには敬語を使うことが重要で、ゆっくり相手に伝わるように話さなければなりません。そしてリハーサル終了後、教育長の比嘉さんから、「みんな緊張して早口になっているからゆっくり相手に伝わるようにしてね」と言われました。私はそれを聞き、確かにみんな体が固まって緊張していたなと思えました。それでつい、早口になってしまったのだなと思ったのです。だから私はゆっくり話そう。相手に伝わるように、ていねいに話そう、と思いました。これは、子ども議会のことに限ったことではなく、今後の学校生活でも使えることだと思いました。今後もしも意識して話をするようにします。

二つ目は、文章を長く書くことは決して悪いことではないが、短

くまとめた方が相手に伝わりやすいということ。発議を聞いていて、長い文章、短い文章と色々ありましたが、私にとっては短く要点をまとめた発議の方が、理解できたのです。学校でも文章にまとめる活動をよくしますが、その際私はつい長く書こうと思っていたような気がしますが、その方がいい文章だと思います。でも、大事なことは内容であり、伝えたいことをしっかりと伝えるためには必ずしも長文でなくていいことに気づかされました。

今回、子ども議会に参加できうれしかったです。この経験を、学校での発表などに生かしていきたいと思います。素晴らしい機会をありがとうございました。

議会について学んだ子ども議会

金武小学校6年 嘉数恵菜

私は、子ども議会に参加して、金武町の議会について知ることができ、とてもいい機会になりました。

金武町の議会では、金武町をよりよくするために、質問をしたり答弁をしたりして、問題解決のために取り組んでいることがわかりました。

子ども議会に参加していた他の子ども議員の質問も、金武町の基地のことや夜の街灯について質問をしていて、どれも金武町をもっとよりよくするいい質問だなと感じました。

私は、金武町の新開地の路上駐車について質問しました。答弁していただいた建設課長さんは、路上駐車について、注意喚起や駐車禁止の看板の設置、外国の方にも伝わるように日本語以外の言語を使った看板の設置などの取り組みをしていることを教えていただきました。私が納得する答弁をしていただき、とてもスッキリしました。

金武町の子も議会を通して、金武町議会の役割や金武町をよくするために様々なことに取り組んでいることを、どのように取り組んでいるかを深く知ることができました。この議会を通して、多くの学びを得ることができました。この貴重な経験を活かして、人前でも堂々とはっきり意見が言える人になれるように、これからも頑張ります。



緊張した副議長

金武小学校6年 宮里 陽菜

十一月二十日、私は子ども議会に参加しました。子ども議会では、議会の進め方、今の金武町の議会についていろいろなことを知ることができました。

前日にリハーサルがありました。その時、私は副議長に当選し、子ども議会当日に、議長が一般質問をする際に代理で議長を務めることが決まりました。副議長に当選し、少し驚きました。が、めったにない機会を自分の経験にしようと思えました。当日は、一般質問と同じくらい緊張しました。議長の席について、難しい言葉を使ったので、ドキドキしながら進行しましたが、各課長の皆さんが話しかけてくださったことと、会議中に事務局の方がたくさんサポートして下さったおかげで、無事に会議を進行し、副議長の役割を果たすことができました。

一般質問では、金武町の大綱史についてこれからも続けていく予定はあるのかということが

気になったので、質問をしました。答えは、金武町民の気持ちが高まれば、今後も続けていきたいと考えていることを教えていただきました。

議会中は、すごく緊張していましたが、子ども議会に参加できたこと、副議長に当選し役割とてもいい経験になりました。この経験を活かして、大きな場でも、堂々と自分の意見を言うことができる人になりたいです。



子ども議会で学んだこと

金武小学校6年 高江洲 昌裕

ぼくは、今回初めて、金武町子ども議会に参加しました。初めての子ども議会だったので、リハーサルの時から、「本番、噛まずに質問できるかな。」緊張して話すスピードが速くならずに、上手く伝えられるかな。」などという不安もありました。しかし、会場に行ってみると、中学生の先輩や同じ子ども議会に参加する同級生が話しやすく緊張が少し和らぎました。前日のリハーサルでは、質問をする順番や質問の仕方などを細かく確認しました。

いよいよ、子ども議会本番の日。まず会場に入る前に、ぼくたちの出席を調べるボタンがあり、それを押す体験もさせていただきました。ボタンを押したときに、こんなボタンもあるのだなと驚きました。子ども議会が始まりました。小学生の一般質問から始まり、徐々にぼくの番が近づき、少し緊張していました。自分の番になると、緊張しましたが、言葉をかむことなく話す速度もゆっくりと質問することができ

ました。ぼくの一般質問には教育長が答えてくださいました。答弁するときは、ぼくたちに聞き取りやすいように、はっきりと優しく丁寧に答えてくださいました。本当にありがとうございました。

今回の反省点は、もっとはきはき話したり手をあげたりするなど、細かいところまで意識できなかったことです。今回の子ども議会で、大きな舞台ではっきりと自分の意見を相手に伝える方法を学びました。この経験を活かして、大きな場所でも自分の意見をはきはきと発言できる人になりたいと思います。貴重な経験ができてよかったです。

初めての子ども議会

金武小学校6年 仲間 凜桜奈

十一月二十日に子ども議会がありました。私は、初めての子ども議会に参加して、学校とは違う雰囲気を感じることができました。前日に行われるリハーサルでは、臨時議長を務めました。その時に、普段使っていない言葉や難しい言葉を使ったので、緊張して言葉をかんでしまいました。ですが、めったにできない経験をさせてもらったので、自分にとっても貴重な経験になりました。

子ども議会本番では、答弁してくださる大人の方々が増えていたので緊張しました。ですが、自分の番が回ってきたときは、緊張することなく、「議長」とはっきりとやって手をし、発言席に向かうことができました。一般質問では、自分が普段から不便だなと感じていることをはっきりと質問することができました。質問に対しての答弁をしていただいているときも緊張していません。なぜなら難しい言葉で答弁していただいたので、少し怖かったからです。二つ目の質問をしたときも、とても緊張しました。子ども議会では、初めから緊張しっぱなしでした。でも、とてもいい経験になりました。

小学生の質問が終わって、中学生の質問になったとき、私はすごくいいなと思いました。なぜなら、答弁が返ってきたもさらに質問をして、三、四回繰り返していたからです。すごくいいなと思います。私ももっとよく質問ができる中学生になりたいなと思いました。

子ども議会を終えて、堂々と発表する力がついたように感じました。この身につけた力を活かして、今後も発表するときに堂々と発言していこうと思います。

子ども議会について

金武中学校3年 山城 奏陽

今回の子ども議会に参加させてもらい、初めて自分の町について深く考えました。正直、最初は議会に前向きな気持ちでは取り組んではいなく、何を聞けばいいかわかりませんでした。でも、親と一緒に金武町とはどう違うのか、疑問に思うことや不満に思っていることなどをじっくり考えてみて、今の中学三年生としての質問をさせてもらいました。校区についてインターネットを通して県のホームページや他市町村の独自の取り組みを閲覧したり、高校のパンフレットなどを見て調べました。そのうえで質問をし、その質問に対して役場の方たちが親身に丁寧に回答してくれ、様々な取り組みや、これまでの町民の声をききかけとした対策などを知ることができました。子ども議会をきっかけに金武町についてまだ知らないことなどを深く考え、知ることができるとして本当にいい経験ができたと思います。

子ども議会について

金武中学校3年 仲間 寛奈

私は、子ども議会に参加してより金武町の自治について知ることができました。子ども議会の参加が二回目ということもあり、ある程度の流れは知っていましたが、本番になると少し緊張しました。私は、金武町の教育の面でいくつか質問したい事があり、質問数が多かったのですが、課長のみなさんが私達の質問に臨機応変に答弁して質問がしやすく、はっきりと話されていくことが出来ました。また、教育についてわからないことが出来ました。また、教育についてわからないことが出来ました。また、子ども議会では、小学生で参加したときよりも質問を深掘りすることが出来たし、日々わからないことなどをこの議会を通して知ることが出来るという自覚を持って議会に参加することが出来ました。子ども議会に二回参加することが出来たのは、とても貴重なことだと思っております。この経験を活かして今後の生活に役立てていきたいです。そして、子ども議会には私たちの街「金武町の自治」について知れる機会なので、是非参加して自治の仕組みを知ってほしいです。最後に、金武町子ども議会を主催してくださった金武町教育委員会のみなさん、本当にありがとうございました。今後も、金武町のためにこの会議の場を続けていってほしいです。

子ども議会について

金武中学校3年 山城彩音

私は、子ども議会の議員として参加して、金武町のことを自分なりに深く考え、普段使っている施設や設備などについて知ることができました。子ども議会は町内を代表とした小中学生の子どもたちが、町の改善したい所、疑問に思うことなどを考え、各議長に質問し、今の子どもたちに町のことを知ってもらうための貴重な体験です。私は、自分の住んでいる伊弉区の設備について質問しましたが、最初はうまく質問できるか不安でしたが、自分の知りたいという気持ちに押されて勇気を出して、しっかり話すことができました。他の生徒の意見を聞くと、議長にしっかり自分の意見が伝わるように、力強い発言を感じる事ができました。これからはもっと大きな社会生活に進んでいきます。そのためには、その場に適した知識と考えが必要になり、自ら学んで知っていく精神が求められます。私はこの議会を通して、緊張する場、地域の大切さ、学び新しく知識を得るなどこれからの自分に大切な貴重な体験をしました。私はこれらをもとにこれからも一つ一つ大切にしていきたいです。

子ども議会について

金武中学校3年 高良友乃

私は今回初めて子ども議会に参加して、金武町にどのような問題があるのかを知り、その問題について自分なりに考え、質問することができました。普段は金武町の問題を知り、深く考えるということはあまりなく、金武町でどのようなことが実施されているのかあまり知りませんでした。しかし今回子ども議会に参加して、金武町の問題について理解し、その問題にどのような解決策が考えられているのかを知るともよい機会になりました。初めての経験だったので、緊張もありましたが、各課長及び役場の方々の助けやわかりやすい回答のおかげで、自分が知りたかったことを知ることができました。そして、今回の子ども議会でも気がなつたことは金武町には課題が多くあることです。でも、その課題の解決のため改善策は役場の方々が出されているということがわかりました。私は子ども議会に参加することで改善策について知ることができました。が、町民の方々も知らない方は多いと思います。だから、より一層その活動の広報活動を行っていくことが必要だと感じました。このような貴重な経験をさせてくださり、ありがとうございます。このような経験をこれからの様々なことに役立てていきたいです。

子ども議会について

金武中学校3年 漢那愛萌

私は初めて子ども議会に参加して、金武町の活動や議会の仕組みについて知ることができました。私たちの地域なのに知らないことが沢山あり、新しい発見をすることができました。普段とは違う雰囲気でも緊張しましたが、各課長のみなさんが熱心に答弁してくれて徐々に緊張が和らぎました。十八歳未満の私たちは、議会や政治について考える機会がなかったので、今回子ども議会に参加して金武町の課題や改善点を考えるいい機会になりました。また、生徒一人ひとりが別々の視点で意見を出していて、一つの意見だけではなく、様々な意見で今よりもさらにより良くなると思いました。私たちが毎日快適に過ごせるのは、議会の方たちが課題や改善点について真剣に話し合っているからだと思います。最後に今回の子ども議会に参加して金武町に関心を持つことができました。この貴重な経験をこれからの学校生活につないでいきたいです。

子ども議会について

金武中学校2年 名幸琥杏

私は子ども議会に参加してみ、金武町の重要事項がどのようにして決まっているということを身を持って体験することができました。子ども議会でも、子供だからといって適当に回答するのではなく私達にもまるで本場の議員のように対応してくれていたことがとても印象に残っています。そして子ども議員の一人ひとりの質問も確かにと思う質問ばかりでその対応についてもしっかりと理解することができました。

今回の子ども議会で、このような重要な場に参加するという体験を通して重要な場での態度や、その他のことについてもしっかりと考えて実行するという力がこれまで以上にあったのかなと思いました。子ども議会で経験したことを、今後の生活にどんどん活かして行って、もっと様々な場所でも活躍していけるようにしていきたいと思いました。学生のうちも、大人になってもこのような場は今後ないとは言えないのでそのような場でも頑張っていきたいなと思いました。

令和6年度金武町子ども議会会期日程

月日	曜日	区分	議案
11月19日	火	リハーサル	仮議席の指定 議長の選挙 追加日程 会議録署名議員の指名 会期の決定 副議長の選挙 議席の指定
11月20日	水	本会議	会議録署名議員の指名 会期の決定 町長あいさつ(代理 副町長) 一般質問 教育長あいさつ 金武町子ども議会代表あいさつ



▲議長の山城 奏陽さん



▲副議長の宮里 陽菜さん



くくむ 2024号外
令和6年度

発行：金武町教育委員会
住所：〒904-1293
沖縄県国頭郡金武町字金武7758
TEL: 968-2991 FAX: 968-4963

印刷：株式会社琉球若草
〒905-2172
沖縄県名護市字豊原221番地38 みらい5号館オフィス109
TEL: 0980-43-0792

UD
FONT
by MORISAWA



令和6年度 金武町子ども議会